



医学部特別講義/お茶の水ニューロサイエンスセミナー共催

多系統萎縮症の臨床病理学的スペクトラム： 地域・人種差の検討を中心に

演者 小澤 鉄太郎 講師

新潟大学脳研究所神経内科

日時 2014年1月29日(水) 18:30 ~20:30

会場 M&Dタワー13階 大学院講義室2

講演要旨

多系統萎縮症 (MSA) の分子病態として、オリゴデンドログリアとニューロンにおけるリン酸化アルファシヌクレインの蓄積が明らかとなった。しかし、MSA では複数の疾患感受性因子を明らかにしなければならない。我々の検討では、MSA の臨床病理学的表現型である線条体黒質変性症とオリブ橋小脳萎縮症の比率は、地域あるいは人種間で変化する可能性がある。この臨床病理学的スペクトラムの地域・人種差の検討は、MSA の多様な疾患感受性因子の解明を促進する。

多数の皆様の御来聴をお願い申し上げます。

連絡先：脳神経病態学分野 水澤英洋 (Tel:5803-5233)

共 催：東京医科歯科大学脳統合機能研究センター

ONSA (代表：脳神経病態学分野 水澤英洋)

事務局：神経機能形態学分野 (田口・寺田) Phone: 03-5803-5149, Fax: 03-5803-5151

E-mail : onsa-office@umin.ac.jp